

2025. 10. 27

2025 年度 公益財団法人 JKA 福祉車両補助事業_第 1 回自己評価報告書

開催日：2025 年 10 月 27 日（月）17：00～17：30

出席者：理事長、施設長、在宅統括所長、管理者

場 所：社会福祉法人きづき会 特別養護老人ホームいなさ園 応接室

補助事業に係る第 1 回自己評価会を開催したので、以下の通り報告します。

1. 事業完了（納車）までの過程

2025 年 9 月 19 日（金）事業完了（納車日）

申請から事業完了まで、遠方にある車両販売店である株式会社デベロ販売店及び担当者の協力により、基本仕様や追加オプション（移乗ボード）の設置といった対応もスムーズに進み、当初の予定より早期に納車されている。

2. 運行件数（第 1 回評価会時点）

運行期間	利用日数	延べ利用者数	距離
2025 年 10 月 7 日～ 2025 年 10 月 27 日	17 日	82 名	487 km

3. 情報発信の方法

法人ホームページへ掲載

事業所 Instagram に掲載

事業所「訪問入浴だより」2025 年 10 月号に掲載

屋内で車両をポスター掲示付きで展示

4. 議事

JKA 補助事業完了に伴う自己評価について

①事業内容、実施計画・体制…採点 5

計画の通り、訪問入浴車（ダイハツ：ハイゼット）を導入した。2 社の見積もり合わせは、事業者が遠方であったが、装備の相談、見積もり作成等無事に終了している。特装車であったことから、納車の遅れが懸念されたが、無事に納車されている。10 月上旬に設備の使用方法説明後、サービス開始している。通常の利用頻度は、午前 3 件、午後 3 件で合計 6 件/1 日となっている。今後も、通常の利用頻度に近い状態で推移していくものと考えている。

車両管理は、訪問入浴介護事業所の管理者とし、その補助者として当該事業所に所属

する介護職員のほか、在宅統括所長が対応に当たる体制にしている。

②達成目標_事業実施の結果…採点 5

事業者が遠方であること、納車に遅延が生じる可能性も懸念されたが、旧車両が車検満了を迎える前に無事に納車されている。納入業者からの使用方法の説明も無事に終了し、所属するすべての職員が操作できるようになっている。

③目標達成_事業の成果波及…採点 4

業者からの使用方法説明が 10/7 に行われ、終了当日より訪問に使用している。10 月は、月途中からの 17 日間の稼働であり目標に達成はしなかったが、以降、機器の不具合もなく使用できていることから、平均利用者数は、順調に伸びていくものとする。利用者からも、機器が新しくなったことを好意的に取られているとともに、職員の労働衛生環境も改善している。

④情報発信_事業の実施結果…採点 5

1. 納車から使用方法説明があるまでの期間、車両を屋内に JKA の補助事業で導入している旨をポスターに記載して展示をおこなった。来園する面会者、業者などに必要に応じて説明を行っている。10 月の機関紙に導入車両の紹介記事を記載し、関係者や福祉事業者等に配布。他拠点も含めて掲示した。
2. 導入時の紹介記事や機関紙掲載の情報をきづき会 HP に掲載した。

⑤情報発信_競輪・オートレース補助金による事業であること

④の情報発信を行う中で、JKA 補助事業による車両導入である旨を明示した。

⑥自己評価の体制…採点 4

2025 年 10 月 27 日に、第 1 回自己評価会を開催し評価を行った。評価結果については、HP にて公開した。

⑦総合評価…採点 4

計画より早めに車両が納車された。新車両により安全・安心した運転が可能となった。新しい装備の搭載により、利用者には快適な入浴サービスを、職員には使い易さに好感が持てている。サービス提供の全体を好意的なものにしている。